



2016 全国コミュニティ・スクール 研究大会 in由利本荘



第2分科会

「地域が育む小中連携・一貫教育とコミュニティ・スクール」

三笠市教育委員会

25



ハアー 北海名物
 (ハアドウシタドウシタ)
 かずかずコリヤあれどヨ
 (ハアソレカラドシタ)
 おらがナおらが園さのコー
 リヤ
 ソレサナ盆踊りヨ
 (ハエンヤコラヤハドッ
 コイジャンジャンコラヤ)
 ハアー五里も六里も
 (ハアドウシタドウシタ)
 山坂コリヤ越えてヨ
 (ハアソレカラドシタ)
 逢いにナ逢いに来たのに
 コーリヤ
 ソレサナ帰さりよかヨ
 (ハエンヤコラヤハドッ
 コイジャンジャンコラヤ)
 ハアーまが歌えば
 (ハアドウシタドウシタ)
 踊りもコリヤしまるヨ
 (ハアソレカラドシタ)
 やぐらナやぐら太鼓のコー
 リヤ
 ソレサナ音もはずむヨ
 (ハエンヤコラヤハドッ
 コイジャンジャンコラヤ)



三笠市教育委員会

24



三笠 ちょっとだけ自慢

<http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/>



道内初・本格的な坑内掘炭坑開坑



幌内～手宮鉄道開通
(北海道初・日本で3番目)



北海盆歌発祥の地



アンモナイト所蔵数日本一
三笠博物館

三笠市教育委員会

23

平成25年9月 日本ジオパークに認定 三笠ジオパークが誕生



一億年前：アンモナイト

現在：メタセコイア

五千五百万年前：石炭

三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

さあ、行こう！一億年時間旅行へ～石炭が紡ぐ大地と人々の物語」

三笠市教育委員会

22



CS指定 道内第1号



道内初・本格的な坑内掘炭坑開坑



幌内～手宮鉄道開通
(北海道初・日本で3番目)



北海盆歌発祥の地



アンモナイト所蔵数日本一
三笠博物館

CS導入に向けた教委の取組

小中学校の統合

■小学校

- ・ 5校を2校に統合 (平成23年度)

■中学校

- ・ 3校を2校に統合 (平成23年度)

小中学校8校から4校へ統合



三笠小学校・岡山小学校
三笠中学校・萱野中学校



CS導入に向けた教委の取組

学校運営協議会制度導入

学校統合＝地域連携の希薄化の懸念



地域住民が関わりやすい環境づくり



コミュニティ・スクールがパイプ役に

地域との関わりが活性化

三笠市教育委員会

19



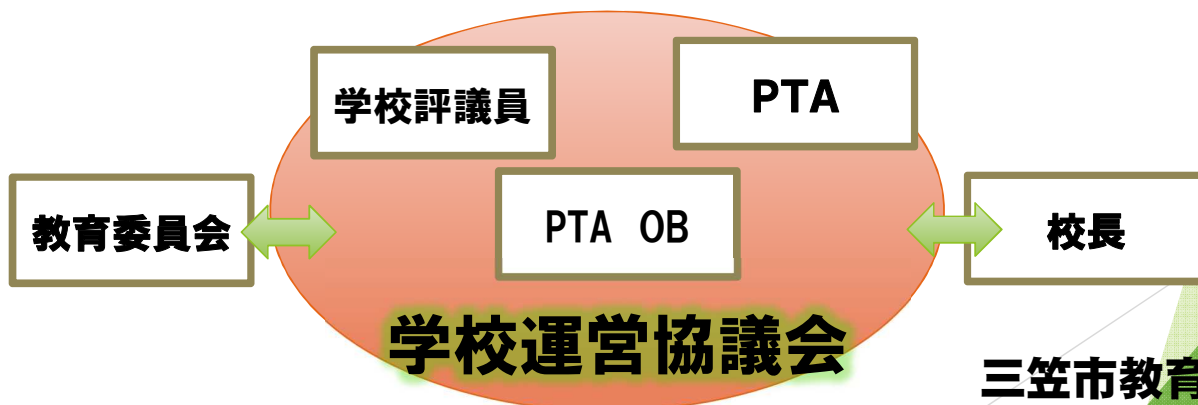
CS導入に向けた教委の取組

学校運営協議会規則の制定

学校運営協議会設置校の指定

組織づくり

＜学校評議員から運営協議会への発展＞



三笠市教育委員会

18

CS活動の流れ ～みんなで学び・みんなで支え～

三笠小中一貫コミュニティ・スクール

学習支援部会

地域部会

広報部会

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

指導補助・道徳・キャリア教育講師・放課後教室・長期休業中の学習サポート

見守り活動・バス乗車指導・田植え・稲刈り指導・水田管理・校地環境美化

広報発行

広報発行

広報発行

CS委員会
学校経営方
針承認

CS委員会
年度活動
計画

CS委員会
中間報告

CS委員会
熟議

CS委員会
関係者評価

三笠市教育委員会

17

三笠小中一貫CS 5年目の課題

人材確保

民間コーディネーター

地域連携担当教員

教育委員会の立ち上げ支援



三笠市教育委員会

16



三笠小中の児童生徒

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
34名	41名	34名	50名	49名	46名	46名	38名	53名



- ▶ ○純朴で素直な児童生徒が多く、落ち着いた学校生活を送っている
- ▶ ○授業には意欲的に取り組み、学習態度は身につけている
- ▶ ○体を動かすことを好み、進んで運動に取り組む児童生徒が多い
- ▶ ●基礎学力の定着に課題が見られる
- ▶ ●自分の考えや思いを相手に伝えることを苦手としている
- ▶ ●学習習慣や生活習慣の定着に一部課題が見られる

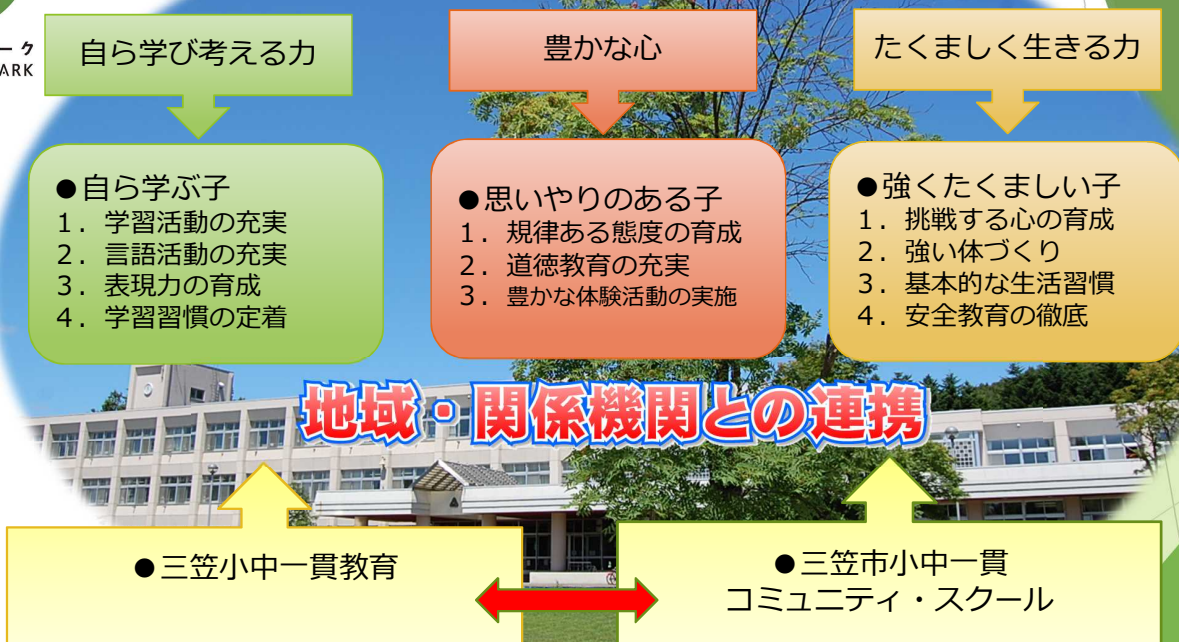


三笠市教育委員会

15



～信頼される三笠小中学校をめざして～



三笠市教育委員会

14

一貫教育の特色

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
34名	41名	34名	50名	49名	46名	46名	38名	53名
I期			II期			III期		

- ◆ 地域を題材にした「地域科」・・・CSとの連携
- ◆ 小1～小6での「国際科」
- ◆ 合同研修を通しての児童生徒の情報交流
- ◆ 9年間を見通し、発達段階に応じた学習規律と生活のきまり
- ◆ 相互乗り入れ授業の実施
- ◆ スムーズな接続のための部活動体験や小中合同清掃
- ◆ 学力検査や自己評価シートによる検証・改善
- ◆ 学習の道標となるシラバスの作成



三笠市教育委員会

13

一貫教育の特色



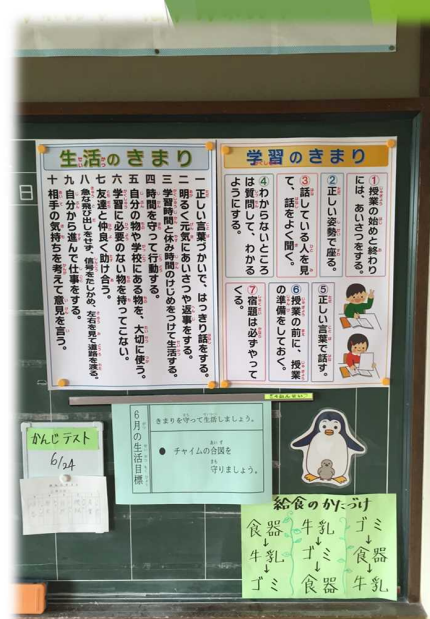
▶ 中学校英語教諭の乗り入れ授業



▶ 2年生国際科



▶ 円滑な接続のための部活動体験



▶ 小中共通した学習・生活のきまり

三笠市教育委員会

12



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

一貫教育の特色～「地域科」～

三笠を知り、三笠を愛し、三笠に誇りを持ち、三笠の発展に尽くそうとする子どもの育成

- ▶ 3年生・4年生（15時間）三笠の自然、産業、歴史に対する興味・関心を高める
- ▶ 5年生（25時間）自然・産業・歴史について理解し、現在の生活と結びつけて考える
- ▶ 6年～中3生（25時間）これからの三笠と自分の生き方をより深く考える



- ▶ ジオパーク解説員になろう
三笠中2年生



三笠市教育委員会

11



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

学習支援ボランティア

- ▶ 期 日 平成27年6月2日
- ▶ 参加者 小46名 中40名 高40名
- ▶ 引 率 14名
- ▶ ボランティア 35名

（協力農家・保護者・地域ボランティア・企業ボランティア・教育委員会事務局職員）

苗を束ねるボランティアのみなさん



植え方をレクチャー



手植えをしながら食料生産の大変さを実感



三笠市教育委員会

10



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

学習支援ボランティア



～講師の役割～

- プリントの丸つけ
- 学習内容に対するアドバイス
- 課題の準備
- 学習意欲を喚起する環境整備

三笠市教育委員会

9



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

学習支援ボランティア



- 小：水泳・スキー指導補助
- 小：ミシン指導補助
- 小：地域科講師
- 中：柔道・ダンス指導講師
- 中：習字指導講師
- 中：道徳授業講師
- 中：キャリア教育講師

三笠市教育委員会

8



三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

環境・安全ボランティア



校地清掃ボランティア



スクールバス乗車指導



福寿会と1年生のコスモス植栽

子どもたちは素直に話を聞き入れ、交通に関する注意点を
よく聞いておりました。大人がいると(何人か)子どもたちも気が
付く様子です。根柢もしっかりしておりました。歩道際の
ゴミの回収が、道路に出るゴミ(紙屑等)が
あるので、今後、草刈りをする時には交通安全に配慮を要します。

三笠市教育委員会

7

平成27年度 コミスクボランティア参加状況

月	日	曜日	小・中	コミスク活動	児童・生徒	地域	保護者	備考
5月	21日	木	小	練習 130周年運動会・盆踊り	小9 中4	10	3	指導者: 峰友会、甚句の会
	26日	火	小	練習 130周年運動会・盆踊り	小9 中4	10	3	
	28日	木	小	練習 130周年運動会・盆踊り	小9 中4	10	3	
	30日	土	小	本番 130周年運動会・盆踊り	全校	多数	多数	
6月	2日	火	小・中	田植え	126	16	9	
6月	3日	水	小	放課後教室 吉田さん、田村さん、中村さん	38	3	0	1年15名、2年5名、3年10名、4年3名、5年4名、6年1名
6月	26日	金	小	水泳学習	全校	1	11	全18回 最終日9月11日
7月	14日	火	中	盆踊り学習	1年	6	0	甚句の会
	21日	火	小	スクールバス乗車指導①(美園・幾春別線)		1	0	他 22・23・24日 指導者: 木村さん
	27日	月	小	チャレンジサマー(夏休み学習会)	70	4	0	三笠高 地域連携部の生徒さん
	28日	火	小	チャレンジサマー(夏休み学習会)	66	4	0	三笠高 地域連携部の生徒さん
	29日	水	小	チャレンジサマー(夏休み学習会)	53	4	0	三笠高 地域連携部の生徒さん
8月	25日	火	中	講話『命の大切さを学ぶ教室』	全校	1	0	講師: 前田さん
9月	8日	火	小	スクールバス乗車指導②(美園・幾春別線)		1	2	他 9・10・11日 指導者: 木村さん、安部さん、杉村さん
10月	1日	木	中	柔道授業		2	0	他 6・7・8日 講師: 菅井さん、中田さん
	5日	月	小	稲刈り	42	10	6	雨天により9/28(月)から延期
	27日	火	小	ミンシ学習	5・6年	9	7	他 28・29・30、11/4・5・6
11月	11日	水	中	講話『命の大切さを学ぶ 他人を理解し思いやる心』	1年	1	0	講師: 音羽さん
12月	3日	火	小	6年 地域科「三笠の炭鉱を知ろう」	6年	1	0	講師: 解良 守さん
12月	7日	月	中	書写授業		1	0	他 8・10・11日 講師: 寺谷さん
12月	18日	金	小	スクールバス乗車指導③(美園・幾春別線)		1	0	他 21・22日 指導者: 中村さん
	25日	金	小	チャレンジウインター(冬休み学習会)	72	5	0	学習サポーター: 吉田さん、中村さん、柿添さん、菅谷さん、東さん
	28日	月	小	チャレンジウインター(冬休み学習会)	72	3	0	学習サポーター: 吉田さん、中村さん、上原さん
1月	21日	木	中	スキー授業		3	0	他 25・26・27・28・29日 講師: 畠山さん、湯野さん、水嶋さん
	22日	金	小	スキー学習	全校	10	40	7回 2月10日まで
2月	8日	月	中	ダンス授業		1	0	他 9,10,12,15,16日 講師: ダンススタジオネイティブ 江川和真さん
	22日	金	小	スクールバス乗車指導④(美園・幾春別線)		2	0	他 23,24,25,26日
3月	7日	月	中	書写授業		1	0	他 10,15,17,18,22日 講師: 寺谷さん
				合計		74	84	

※新規登録者 4名 (保護者) 植弥生さん、水野麻希さん、坂友美さん (地域) 畠山幸さん

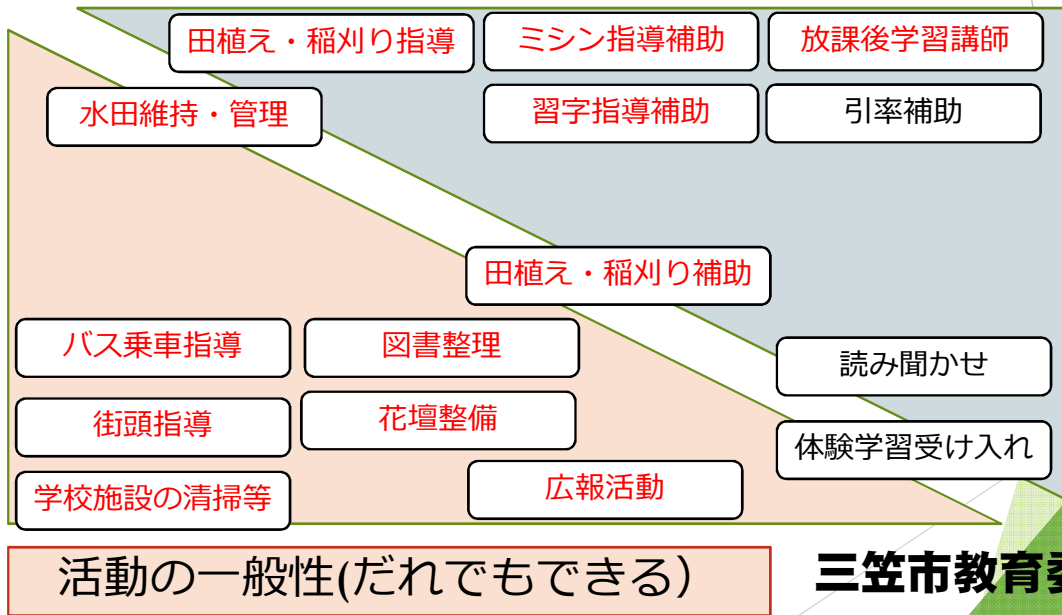
三笠市教育委員会

5

コミスクボランティア

活動の特殊性(専門的知識・技術)

環境
支
援



学
習
支
援

三笠市教育委員会

コミスク広報活動

コミュニティ・スクールだより ～みんなで学び・みんなで支え～

平成27年3月 コミュニティ・スクール委員会広報発行

コミスクとは?
教育活動がスムーズに展開されるよう地域住民が中心となって、教育活動に協力していく組織のことです。

委員長挨拶 新巻 弘忠
今年より、三笠市側の組織として「学校(部)単位」として、地域とともにもっと密に連携し、協力して取り組んでいきます。子どもたちの笑顔を生かし、地域の発展の担い手として、共同工場の学校づくり、地域づくりを今後も進めてまいります。ご協力をお願いいたします。

学習支援部挨拶 小野寺 智
学校と家庭で協力して取り組む。開校の準備がすすんでおり、放課後学習、資料学習、プール学習等のリポートも行います。ご協力をお願いいたします。また、ご協力をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。

地域部挨拶 作野 隆秀
私は、三笠市立三笠小学校の教員として活動しています。三笠市のスクール・コミュニティ・スクールは、子どもたちの学びの場として、地域と連携して取り組んでいきます。ご協力をお願いいたします。

広報部挨拶 磯辺 正彦
地域ではコミスクの活動、即ち、ボランティア活動の推進をすすめています。今後、学校・地域・市民が連携して、三笠の子どもたちのために活動していきます。ご協力をお願いいたします。



学校は今どうなっているの?
コミュニティ・スクールを組織してどこが変わったの?
学校をもっと身近に感じてもらえるように
私たちが取り組んでいます!



広報部委員のみなさん

情報の収集

学校・家庭・地域が結びつき、子ども達を育てる場を創り上げていくために、私たちが頑張ります。

学校の取り組みや学習支援部会・地域部会の取り組みを地域・保護者の方の目線で取材します。

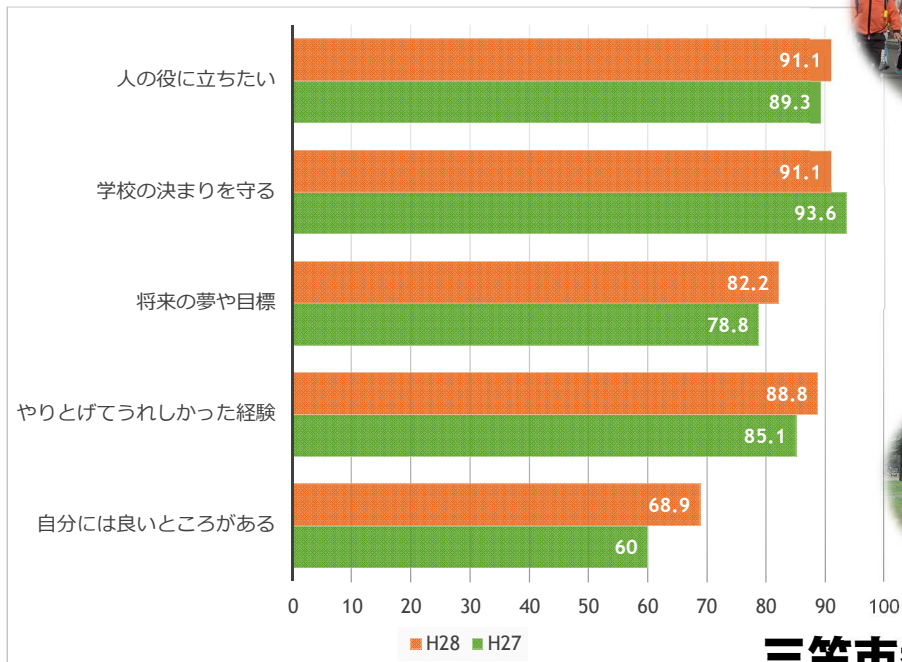
また、毎年の単科学校評議会と連携して、活動の情報を収集させていただきます。活動にご賛同をいただければ、ぜひご連絡をお願いします。

連絡先
電話 三笠小学校 02010
三笠市立三笠小学校 広報部

地域の皆様へ・・・
家庭では、マナーや基本的な生活習慣を身につけさせるための基礎をつくり、学校や地域は知識性・人権性・公共性を学ぶところだと考えています。今、私たち大人には、家庭・学校・地域が連携し、それぞれの役割を十分に果たして、「子どもたちの未来」になることを求められています。それを具現化するなか、コミュニティ・スクールはどんなことができるのか、私たちも勉強を重ねてまいります。地域の皆様におかれましては、次世代を担う子どもたちのためにご協力をお願いします。

三笠市教育委員会

H27・28児童質問紙



三笠小中一貫コミュニティ・スクール



- 子供に体験や多くの人とのふれあいを通じた学びの提供
 - 学校の応援を通じて深い理解
 - 地域に飛び出す教育課程
 - 地域も元気に！





三笠ジオパーク
MIKASA GEOPARK

ご静聴ありがとうございます

～一億年の時間旅行ができる街～

三笠へ ぜひお越し下さい



三笠博物館 アンモナイト



旧奔別炭鉱立坑櫓



ワイン

三笠市教育委員会

0